

戦争法廃止・2000万署名にご協力を！（一部改定）

ご町内のみなさん、日本共産党です。夏の参議院選挙では35歳の若さあふれる女性政治家・わたなべ・わたなべ結がお世話になります。平和守れ、暮らし守れの願いをどうか日本共産党・わたなべ結に託して下さい。

参議院選挙では、平和と安全をどう守るのが大きな争点の一つです。日本共産党は、安保法制―戦争法―は廃止せよ、憲法9条を守れと全力で奮闘しています。

自衛隊がつくられて62年、この間に自衛隊員は1人も戦死せず、1人の外国人も殺していません。自衛隊が何度も海外に送られながらも、1人の戦死者も出さなかったのは、戦争しない、軍事力をもたないと定めた憲法9条の制約があったからではないでしょうか。

ところが、安倍政権が昨年9月に強行し、先月施行された安保法制―戦争法―は、「海外で武力行使をしない」という歯止めをなくしてしまいました。自衛隊は、銃弾が飛びかう「戦闘地域」に出かけていき、米軍に武器弾薬の補給や、米軍を防護する任務につくことができるようになりました。

さらには日本政府が必要だと判断すれば、日本が攻撃されていなくても、米軍と肩を並べて武力行使に踏み出すことができるようになりました。

安保法制―戦争法―は、自衛隊員を危険にさらし、相手国に日本を攻撃する口実をあたえ、日本人をテロの標的にするきわめて危険な法律です。一刻も早く廃止させようではありませんか。

ご町内のみなさん、いま全国で2千万人の方から戦争法廃止の署名を集めようと、市民団体、大学の先生、若いお母さんたち、多くの若者たちがとりくんでいます。西淀川区ではすでに2万人をこえる方から賛同が寄せられています。どうか署名にご協力ください。

日本共産党・わたなべ・わたなべ結は、憲法9条を守れ、戦争法は廃止せよと、全力でがんばります。みなさんの平和への願いを国会へ届ける、日本共産党とわたなべ結へのお力添えをどうかよろしく願いいたします。

ご町内のみなさん、きたる5月15日日曜日午前10時より、西淀公園におきまして、第20回西淀川赤旗まつりを開催いたします。音楽の演奏や踊りなど楽しい企画、たくさんの模擬店やフリーマーケット、お子様むけのアトラクションもあり、ご家族そろって楽しい一日を過ごせます。たつみコータロー参議院議員、わたなべ結も来ます。お一人1枚300円の参加協力券の普及にぜひご協力をお願いいたします。（3分）

野党共闘と国民の世論で安倍暴走政治にストップを！（一部改定）

ご町内のみなさん、日本共産党です。夏の参議院選挙では35歳の若さあふれる女性政治家・わたなべ・わたなべ結がお世話になります。平和守れ、暮らし守れの願いをどうか日本共産党・わたなべ結に託して下さい。

ご町内のみなさん、国会でどんなに多数の議席をもつ政権党でも、憲法は守らなくてはなりません。ところが安倍政権は、昨年9月、95%の憲法学者も、元最高裁長官も、元内閣法制局長官も、これは憲法違反だと断じた安保法制―戦争法―を強行してしまいました。時の政権が、憲法を無視して暴走をはじめたら、それは独裁政治の始まりではないでしょうか。

安倍首相は、参院選で、自民・公明とおおさか維新などの改憲勢力で3分の2以上の議席をめざすとして、憲法改正への執念をむき出しにしています。そしてその目玉は新たに「非常事態条項」をもうけることだと言っています。これは戦争や大規模災害の時に、権力を内閣に集中し、国民の基本的な人権を制約するというものです。まさに独裁国家、戦争国家への道ではありませんか。

このままでは日本の民主主義が壊されてしまう―ということで、日本共産党を含む野党4党が力をあわせて、国会に安保法制廃止法案を提出するとともに、安倍政権打倒をめざして、選挙協力の話し合いをすすめてきました。32ある参議院の1人区のうち11の選挙区で野党統一候補の擁立が決まり、さらに広がっていく見通しです。

ご町内のみなさん、暮らしに関わる問題でも野党の共闘が広がってきました。この間、介護施設で働く職員の労働条件をよくする法案、児童扶養手当を拡充する法案、保育士の賃金を5万円値上げする法案を、共産党、民進党、社民党、生活の党の4党で共同提出し、政府に実現を迫ってきました。

安倍政権与党の自民党・公明党、そして安倍政権の一番の応援団であるおおさか維新は、野党共闘に対して「野合だ」と攻撃を仕掛けてきていますが、立憲主義と民主主義の回復という大義をかかげた共闘であり、決して「野合」ではありません。むしろ自民党と公明党の方こそ、選挙目当ての野合ではありませんか。

ご町内のみなさん、安倍政権打倒をめざす野党共闘がもっともっと広がるよう、ぜひとも応援して下さい。日本共産党・わたなべ・わたなべ結は、戦争法廃止、国民連合政府実現、そして野党共闘の前進をめざして全力で頑張ります。

ご町内のみなさん、きたる5月15日日曜日午前10時より、西淀公園におきまして、第20回西淀川赤旗まつりを開催いたします。音楽の演奏や踊りなど楽しい企画、たくさんの模擬店やフリーマーケット、お子様むけのアトラクションもあり、ご家族そろって楽しい一日を過ごせます。お一人1枚300円の参加協力券の普及にぜひご協力をお願いいたします。（4分）

アベノミクスやめよ、消費税増税中止を！

ご町内のみなさん、日本共産党です。夏の参議院選挙では35歳の若さあふれる女性政治家・わたなべ・わたなべ結がお世話になります。平和守れ、暮らし守れの願いをどうか日本共産党・わたなべ結に託して下さい。

ご町内のみなさん、アベノミクスの3年間で、大企業は史上空前の利益をあげていますが、働く人の実質賃金は4年間で5%、年収400万円の人であれば、20万円も減りました。安倍首相は「大企業がもうけをあげれば、いずれ家計に回る」といいましたが、一向に回ってこないではありませんか。

実質賃金が減り続けているところに、2年前の消費税8%への値上げです。共産党は経済の底が抜けると猛反対しましたが、安倍首相は「影響は一時だけ」と強行しました。その結果、消費は大きく冷え込んでしまい、それが今も続いています。モノが売れませんかから企業の収益も減っています。大企業だけは円安のもと輸出で大もうけをあげています。

安倍首相は、消費税の増税分は社会保障の充実にあてるからがまんしてくれといいました。ところがどうですか。増税後も、年金支給額は減らされ、社会保険料は上がり、必要な介護が受けられないなど、社会保障の削減がつづいています。消費税増税分は、3兆円にもものぼる大企業への減税の穴埋めに使われたのでした。

ご町内のみなさん、アベノミクスとは結局、日本経済を壊し、大企業をうるおしたただけではありませんか。庶民には、物価高、消費税増税、社会保障の負担増、収入の減少という4重苦しかありません。ここにきて自民党の中からも、来年4月の消費税10%への引き上げは延期すべきだとの声が出始めました。二度も先送りしなければならぬ増税なら、アベノミクスの失敗を認めて、きっぱり中止すべきではないでしょうか。

ご町内のみなさん、公明党は「消費税を軽くする軽減税率」と宣伝しています。来年10%に引き上げれば、2年前の8%への増税による負担分をあわせると、軽減税率があつたとしても、3年間で1世帯18万4千円もの負担増です。「軽減税率」とは大增税を国民に飲ませるためのオブラートです。暮らしも経済も壊す消費税10%増税は中止せよ、この声をどうか日本共産党に託してください。

日本共産党は、大企業や富裕層がその能力にふさわしく税金を負担することで、消費税増税に頼らない道があると提案しています。ご一緒にこの道を進みましょう。日本共産党・わたなべ・わたなべ結は、消費税10%への増税中止、社会保障の削減やめよの声を国会へ届けます。大きなご支援を心からお願いいたします。

ご町内のみなさん、きたる5月15日日曜日午前10時より、西淀公園におきまして、第20回西淀川赤旗まつりを開催いたします。音楽の演奏や踊りなど楽しい企画、たくさんの模擬店やフリーマーケット、お子様むけのアトラクションもあり、ご家族そろって楽しい一日を過ごせます。お一人1枚300円の参加協力券の普及にぜひご協力をお願いいたします。(4分)